

第13回  理研

2018年  
3月9日(金)

10:00-17:00

国立研究開発法人  
理化学研究所  
研究交流棟3F会議室  
(W317,319,321)

「デジタル

バイオ

ものづくり」

シンポジウム

「バイオものづくり」は、従来のバイオテクノロジーだけでなく、近年の次世代シークエンサーの発展によるビックデータサイエンスやそれを活用する人工知能(AI)の発達で新たな局面を迎えています。第13回となる今回は、バイオとデジタルによる新しい展望を考えます。

<参加申し込み>

下記連絡先までメールにてお申し込みください。  
参加費は無料です。

理化学研究所 伊藤ナノ医工学研究室  
〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1  
研究交流棟W503

TEL:048-467-4979(直通)

Email:bio-mono13@ml.riken.jp

URL: <http://www.riken.jp/pr/events/symposia/>

<プログラム>

10:00-10:40 竹嶋伸之輔(理研)

「牛白血病ウイルスと疾患感受性」

10:40-11:20 植木雅志(理研)

「上下動攪拌による動物細胞培養装置の開発」

11:20-12:00 亀田倫史(産総研)

「分子動力学シミュレーションを活用した機能分子設計・創薬支援」

12:00-13:00 休憩<60分>

13:00-13:50 宮田完二郎(東大)

「核酸医薬デリバリーのための高分子材料設計」

13:50-14:40 津田宏治(理研)

「人工知能技術による機能分子・物質設計」

休憩<10分>

15:10-16:00 桜田一洋(理研)

「人工知能時代の新しい生命医科学」

16:00-17:00 上田卓也(東大)

「バイオをつくる」

主催 国立研究開発法人 理化学研究所(伊藤ナノ医工学研究室 主任研究員 伊藤 嘉浩)

協賛 日本化学会・高分子学会・日本薬学会・日本生物工学会・日本生物物理学会・日本バイオマテリアル学会・日本DDS学会・日本人工臓器学会・応用物理学会